

第 7 次府中市男女共同参画計画の推進状況 評価方法について（案）

第7次府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書（令和7年度実績）（案）

【担当課評価基準】※従来

- 5…予定より大きな成果が出ている
4…予定した成果が出ている（基準＝100%の達成率）
3…おおむね予定した成果が出ている
2…予定した成果があまり出していない
1…予定した成果が出していない

目標・課題・施策				令和7年度				令和8年度			
目標・課題・施策	事業項目番号	事業項目	担当課	取組と実績	担当課評価	評価の内容	来年度の課題・目標	取組と実績	担当課評価	評価の内容	来年度の課題・目標
(1) 政策・方針決定過程への女性の参画拡大（政治・行政）	1	全ての審議会等における男女それぞれの構成比率を40%以上に促進	〇〇課	女性委員が40%を下回っている附属機関に声掛けを行い、全庁で38%となった。	2	40%に到達しなかったため。	引き続き女性委員の登用について検討を行う。				
	2	男女共同参画についての調査	△△課	他市の計画を参照し、推進状況評価の方法の参考とした。	3	他市の状況を調査できたため。	他市の男女センターの見学を行うなど積極的な取組を行う。				

府中市男女共同参画推進協議会による第三者評価 ※従来

【項目評価基準】

- ・ 立てられた計画に基づき、着実に実行しているか
 - ・ 担当課の自己評価は適切に行えているか
 - ・ 課題を適切に把握しているか
- A…施策は非常に良好に進展している
B…施策は良好に進展している
C…現状維持
D…施策がやや後退している
E…後退している

【審議事項】

1 第7次府中市男女共同参画計画推進状況評価報告からの変更点

(1) 「取組に対する今後の課題」「評価及び目標」の2項目を、「来年度の課題・目標」として統合する。

(2) 5年間の評価報告を全て掲載する。来年度以降の内容は空欄となるため、空欄が多い年度は掲載スペースを事務局で調整する。

(3) 協議会による第三者評価は、第6次と同様に毎年選定をする「重点項目」の5事業に対して行うが、担当課への「ヒアリング」は行わず、質問や指摘がある際は事務局を介して書面上で回答依頼をする。

令和9年度				令和10年度				令和11年度			5年間総括評価		
取組と実績	担当課評価	評価の内容	来年度の課題・目標	取組と実績	担当課評価	評価の内容	来年度の課題・目標	取組と実績	担当課評価	評価の内容	取組と実績	担当課評価	評価の内容

重点項目	評価
1	C
判定理由及び改善策等の提言	
目標達成には至っていないものの、地道な取組みの結果、女性委員の割合が微増していることが評価されます。記述内容が前年とほぼ同じですが、委員選出の役職範囲を広げるなど新しい角度での踏み込みや抜本的な対策、専門アドバイザーの助言を踏まえた規則の変更が必要です。40%以上の目標達成に向けて、より積極的・具体的な取組みをお願いします。	

2 主管課による評価基準および第三者評価基準の変更について

(案) 主管課による評価基準

- 4…予定以上に大きな成果が出ている
- 3…予定どおり成果が出ている
- 2…予定より成果が出ていない
- 1…予定よりほとんど成果が出ていない

(案) 第三者評価基準

- A…事業は予定より良好に進展している
- B…事業は予定どおり進展している
- C…事業は予定より後退している
- D…事業は予定より大幅に後退している